



株主の皆様へ

第59期◆事業報告書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)



株式会社 理研グリーン

株主の皆様へ

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループは、平成27年3月31日をもって第59期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）の決算を終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。



平成27年6月

代表取締役社長 宮田 敏宥

事業の経過及びその成果

当連結会計年度における我が国経済は、各種経済政策などを背景として、円安、株高が進行し、企業収益や個人消費の一部に改善が見られるなど、緩やかに景気が回復していくことが期待されましたが、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の長期化や海外経済の低迷が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループをとりまく事業環境は、円安による輸入商品、原材料の高騰や価格競争の熾烈化などにより、一段と厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社グループは、地域に密着した積極的な営業活動を推進し、当連結会計年度に上市した新規除草剤及び主力商品である独自剤の拡販並びに新たな販路の開拓に取り組むとともに、原価の低減を図り、業績の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は114億4千7百万円（前連結会計年度と比べ8百万円（0.1%）の減少）となりました。利益面につきましては、営業利益は3億2千7百万円（前連結会計年度と比べ2千3百万円（7.7%）の増加）となり、経常利益は3億2千5百万円（前連結会計年度と比べ1千4百万円（4.7%）の増加）となり、当期純利益は1億2千8百万円（前連結会計年度と比べ7百万円（5.8%）の増加）となりました。

対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善傾向が続くなか、原油価格低下の影響や各種政策の効果もあり、景気は緩やかに回復していくことが期待されますが、海外経済の低迷が懸念され、依然として先行き不透明な状況で推移すると思われます。

このような経済情勢ではありますが、当社グループは、安定的かつ持続的に利益ある成長ができる事業基盤の構築並びに業界リーディングカンパニーとして理研グリーングループの総力を挙げてシェアの拡大と利益の確保を図ることを経営の基本方針としており、各事業部門の対処すべき課題について以下のとおり取り組んでまいります。

緑化関連薬剤・資材事業部門では、主要需要先であるゴルフ場業界の厳しい経営環境に対応するべく、子会社との連携による販売基盤の更なる強化を図り、地域に密着した積極的な営業活動と収益性の向上に努めてまいります。当連結会計年度に上市しました新規除草剤「ソリスト顆粒水和剤」・「スパーダ顆粒水和剤」及び新規殺虫剤「エスペランサ水和剤」の拡販並びに当社独自剤である除草剤「アビシエムフロアブル」、植調剤「ドラード液剤」・「ショートキープ液剤」、殺菌剤「ファンターフ顆粒水和剤」などの拡販により、更なるシェアの拡大を図るとともに、研究開発部門の強化に努めゴルフ場ニーズに合致した農薬・資材を提供してまいります。また、ゴルフ場等の総合メンテナンス分野については、更なる品

Message from the President

質の向上と新規管理コースの受託獲得に努めてまいります。

産業用薬品事業部門では、紙の需要は減少傾向にありますが、製紙メーカーの品質向上や、生産コスト削減に対する要望はより一層高まっております。当社は、これら要望に合致した提案型営業に徹し、国内外メーカーとの業務提携を更に強化し、製紙メーカーの工程に適した差別化商品（異物除去剤等）の拡販並びに新規機能性薬品（パルプ剤等）の拡販に努めるとともに、業務の効率化及びコスト削減に努め利益の確保を図ってまいります。

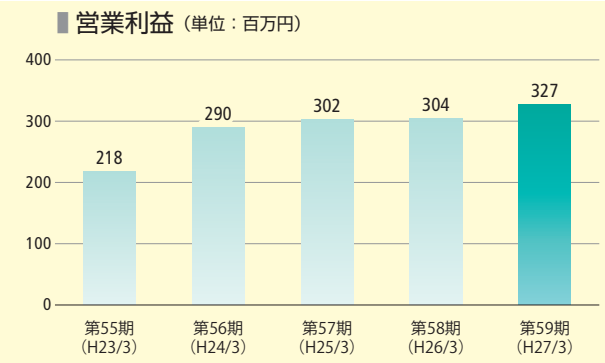
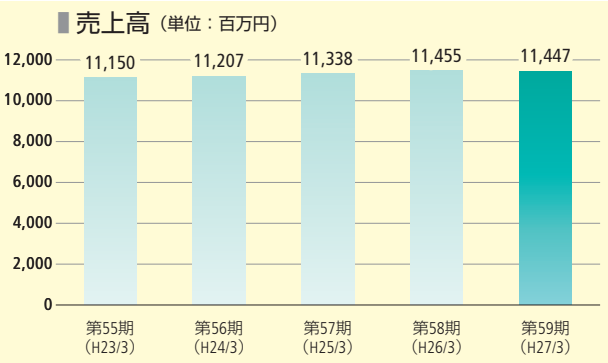
土木緑化工事事業部門では、緑化関連薬剤・資材事業部門との連携を強化し、ゴルフ場関連工事を中心に環境・防災関連工事や指定管理工事の受注対策に積極的に取り組み、受注高拡大を図るとともに、自社ブランドの緑化資材を有効に活用し、工期短縮、品質向上を図るなど、工事原価管理を徹底し、収益力を高めてまいります。

以上の事業戦略を確実に実行し、グループを挙げて業務改革、改善を図り、徹底したコスト削減に努め、利益の確保を図ってまいります。

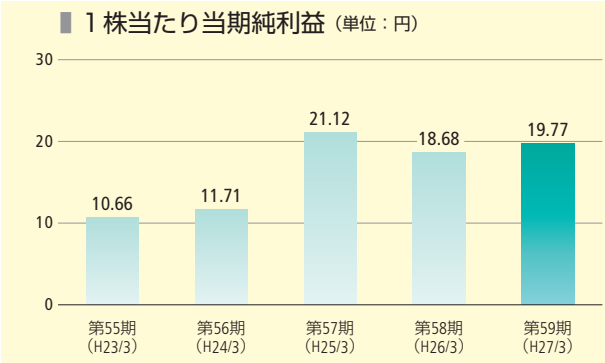
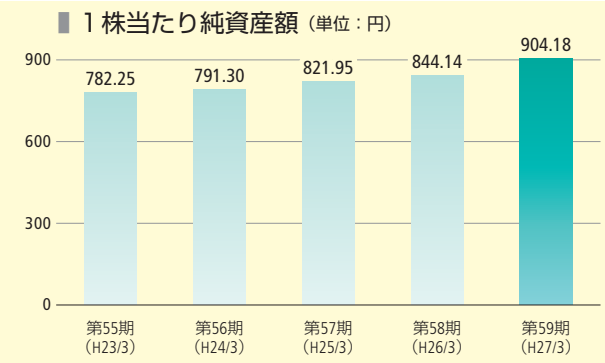
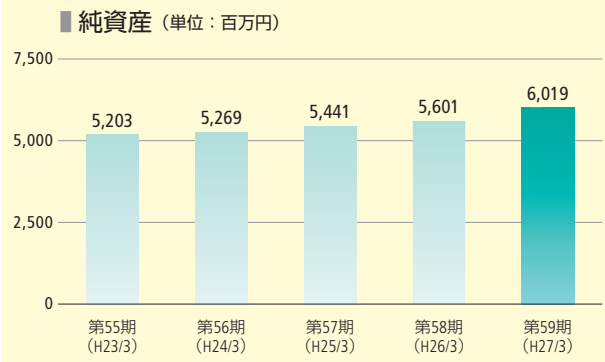
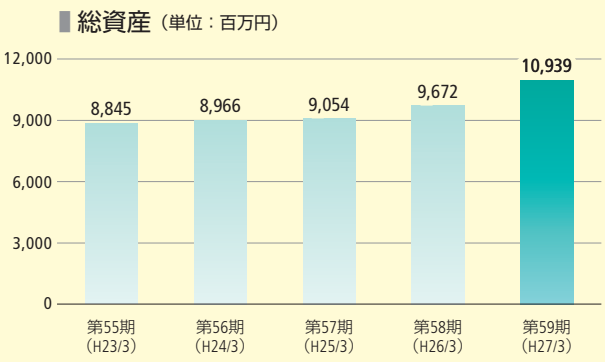
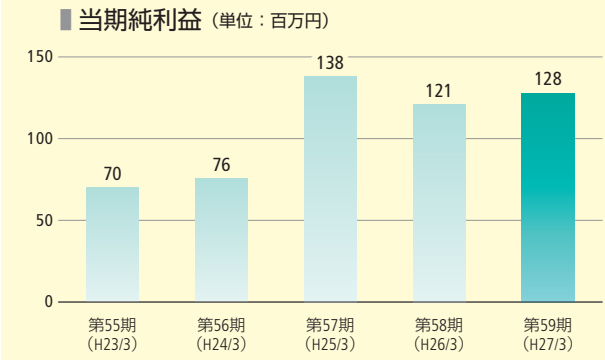
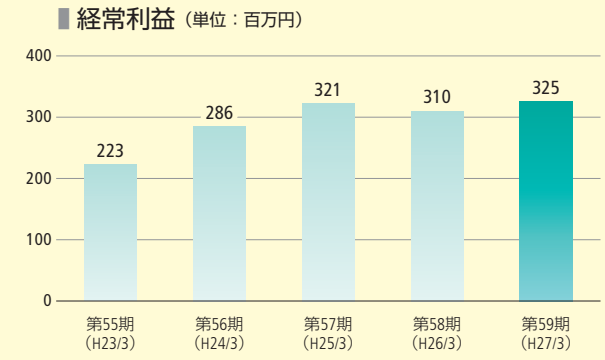
当社グループの企業理念「緑をつくり、育て、守る」ことをモットーに環境関連事業を多角的に展開し、企業価値の一層の向上を目指して引き続き努力してまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

連結財務ハイライト

科目	第55期 23年 3 月末	第56期 24年 3 月末	第57期 25年 3 月末	第58期 26年 3 月末	第59期 27年 3 月末
売 上 高 (百万円)	11,150	11,207	11,338	11,455	11,447
営 業 利 益 (百万円)	218	290	302	304	327
経 常 利 益 (百万円)	223	286	321	310	325
当 期 純 利 益 (百万円)	70	76	138	121	128
総 資 産 (百万円)	8,845	8,966	9,054	9,672	10,939
純 資 産 (百万円)	5,203	5,269	5,441	5,601	6,019
1 株当たり純資産額 (円)	782.25	791.30	821.95	844.14	904.18
1 株当たり当期純利益 (円)	10.66	11.71	21.12	18.68	19.77



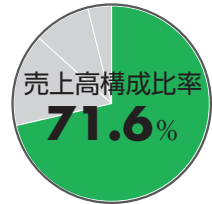
Consolidated Financial Highlights



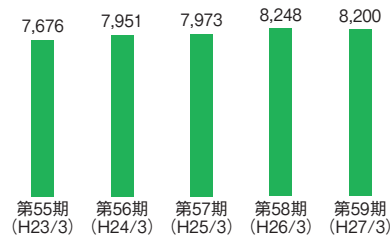
セグメント情報

Segment Information

緑化関連薬剤・資材事業部門



売上高
8,200 百万円

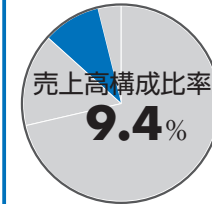


主要需要先のゴルフ場業界は、ソーラー発電事業への転換によるコースの閉鎖や、プレーヤー数の減少など、ゴルフ場の収益性が改善されないことより、経営の合理化はさらに厳しさを増し、企業間の競争は一段と激化しました。また、道路、鉄道等の緑地管理分野においても、予算が削減されるなど厳しい状況にありました。

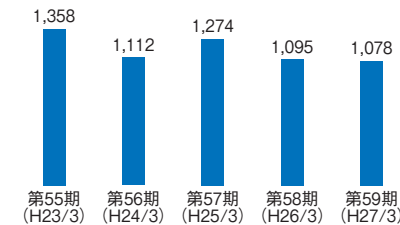
このような状況下、当事業部門は、当連結会計年度に上市しました新規除草剤「ソリスト顆粒水和剤」、「スパーダ顆粒水和剤」の販売に注力するとともに主要剤である殺菌剤「ファンターフ顆粒水和剤」、殺虫剤「アストロ乳剤」などの拡販に努めました。また、ゴルフ場の総合メンテナンス分野は、13コースの管理を受託しております。

この結果、当事業部門の売上高は82億円と前連結会計年度を4千8百万円（0.6%）下回りました。

土木緑化工事事業部門



売上高
1,078 百万円

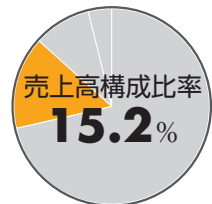


緑化工事業界は、公共工事、民間工事ともに事業の見直しや予算の削減、事業費の圧縮等により、企業間の価格競争は、ますます激化しております。

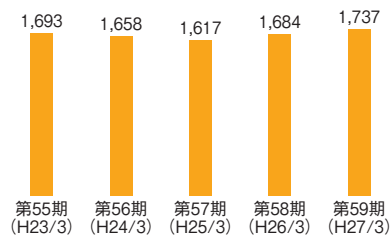
このような状況下、当事業部門は、ゴルフ場関連工事を中心に、公共工事及び指定管理工事などの受注獲得に努めました。

この結果、当事業部門の受注工事高は10億7千2百万円と前連結会計年度を4千6百万円（4.1%）下回りました。また、完成工事高は10億7千8百万円と前連結会計年度を1千7百万円（1.6%）下回りました。繰越工事高は9千3百万円と前連結会計年度を5百万円（5.6%）下回りました。

産業用薬品事業部門



売上高
1,737 百万円

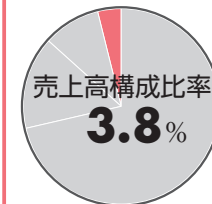


主要需要先の製紙業界は、国内紙需要の減少により生産量が漸減傾向であるのに加え、円安による輸入製品及び原材料の高騰による仕入原価の上昇が、利益性に悪影響を及ぼす厳しい事業環境で推移しました。

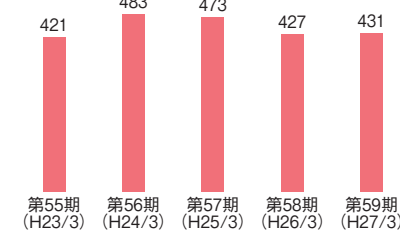
このような状況下、当事業部門は、製紙工場向け新製品及び新規需要先の開拓に傾注し、現場に密着したテクニカルサービス営業に努めました結果、主力剤の家庭紙向け剥離コーティング剤の販売は減少しましたが、異物除去剤及びパルプ剤（消泡剤）の販売は伸張しました。

この結果、当事業部門の売上高は17億3千7百万円と前連結会計年度を5千3百万円（3.2%）上回りました。

その他事業部門



売上高
431 百万円



その他事業部門は、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売などであり、各事業とも厳しい事業環境で推移しましたが、主力商品の拡販と地元密着型営業に注力いたしました。

この結果、当事業部門の売上高は4億3千1百万円と前連結会計年度を3百万円（0.9%）上回りました。

連結財務諸表

●連結貸借対照表 単位：千円

科目	当期(第59期) 平成27年 3月31日現在	前期(第58期) 平成26年 3月31日現在
資産の部		
流動資産	7,371,444	6,845,648
固定資産	3,568,228	2,827,085
有形固定資産	1,515,076	1,500,335
無形固定資産	111,924	119,645
投資その他の資産	1,941,227	1,207,104
資産合計	10,939,672	9,672,734
負債の部		
流動負債	3,361,307	2,906,159
固定負債	1,558,690	1,165,000
負債合計	4,919,998	4,071,159
純資産の部		
株主資本	5,404,806	5,309,478
資本金	1,102,428	1,102,428
資本剰余金	1,328,851	1,328,851
利益剰余金	3,023,511	2,927,540
自己株式	△49,984	△49,341
その他の包括利益累計額	468,140	175,224
その他有価証券評価差額金	468,140	175,224
少数株主持分	146,726	116,871
純資産合計	6,019,674	5,601,574
負債・純資産合計	10,939,672	9,672,734

Consolidated Financial Statements

●連結損益計算書 単位：千円

科目	当期(第59期) 平成26年 4月 1日から 平成27年 3月31日まで	前期(第58期) 平成25年 4月 1日から 平成26年 3月31日まで
売上高	11,447,780	11,455,798
売上原価	8,412,633	8,509,917
売上総利益	3,035,147	2,945,881
販売費及び一般管理費	2,707,219	2,641,494
営業利益	327,927	304,387
営業外収益	26,414	22,259
営業外費用	28,833	15,653
経常利益	325,508	310,992
特別利益	33,985	421
特別損失	19,698	18,645
税金等調整前当期純利益	339,795	292,769
法人税等	199,218	159,529
少数株主損益調整前当期純利益	140,577	133,239
少数株主利益	12,119	11,826
当期純利益	128,457	121,412

●連結キャッシュ・フロー計算書 単位：千円

科目	当期(第59期) 平成26年 4月 1日から 平成27年 3月31日まで	前期(第58期) 平成25年 4月 1日から 平成26年 3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	110,657	△86,736
投資活動によるキャッシュ・フロー	△426,667	△47,192
財務活動によるキャッシュ・フロー	581,253	429,379
現金及び現金同等物の増減額	265,243	295,450
現金及び現金同等物の期首残高	992,901	697,450
現金及び現金同等物の期末残高	1,258,144	992,901

個別財務諸表

●貸借対照表 単位：千円

科目	当期(第59期) 平成27年 3月31日現在	前期(第58期) 平成26年 3月31日現在
資産の部		
流動資産	6,471,155	6,226,159
固定資産	3,059,421	2,359,267
有形固定資産	893,641	887,687
無形固定資産	34,715	32,944
投資その他の資産	2,131,064	1,438,635
資産合計	9,530,576	8,585,427
負債の部		
流動負債	2,783,622	2,484,397
固定負債	1,008,485	663,351
負債合計	3,792,108	3,147,748
純資産の部		
株主資本	5,328,659	5,291,687
資本金	1,102,428	1,102,428
資本剰余金	1,328,851	1,328,851
利益剰余金	2,952,113	2,914,497
自己株式	△54,732	△54,090
評価・換算差額等	409,807	145,991
その他有価証券評価差額金	409,807	145,991
純資産合計	5,738,467	5,437,679
負債・純資産合計	9,530,576	8,585,427

Non-Consolidated Financial Statements

●損益計算書 単位：千円

科目	当期(第59期) 平成26年 4月 1日から 平成27年 3月31日まで	前期(第58期) 平成25年 4月 1日から 平成26年 3月31日まで
売上高	9,590,300	9,516,317
売上原価	7,542,192	7,524,918
売上総利益	2,048,108	1,991,399
販売費及び一般管理費	1,881,292	1,798,707
営業利益	166,815	192,691
営業外収益	21,880	16,865
営業外費用	13,062	7,292
経常利益	175,633	202,264
特別利益	32,125	421
特別損失	19,445	15,637
税引前当期純利益	188,313	187,048
法人税等	118,211	98,494
当期純利益	70,102	88,554

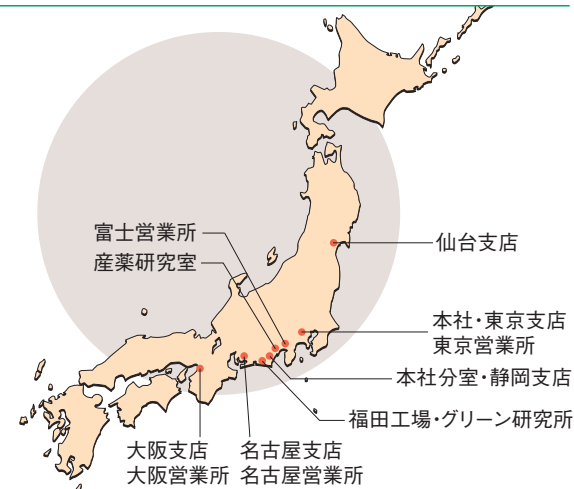


I R情報等に関しては、当社ホームページをご覧ください。
<http://www.rikengreen.co.jp/>

会社の概要

(平成27年 3月31日現在)

主な事業所



本 社	〒110-8520	東京都台東区東上野四丁目8番1号 (TIXTOWER UENO) TEL (03) 6802-8301 (代表) FAX (03) 6802-8303
本 社 分 室	〒422-8058	静岡県静岡市駿河区中原551番地 TEL (054) 283-5555 (代表) FAX (054) 284-1769
仙 台 支 店	〒980-0014	宮城県仙台市青葉区本町一丁目11番1号 (仙台グリーンプレイス) TEL (022) 222-9599 (代表) FAX (022) 267-6505
東 京 支 店	〒110-8520	東京都台東区東上野四丁目8番1号 (TIXTOWER UENO) TEL (03) 6802-8943 (代表) FAX (03) 6802-8953
静 岡 支 店	〒422-8058	静岡県静岡市駿河区中原551番地 TEL (054) 283-5555 (代表) FAX (054) 284-1769
名古屋支店	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄二丁目1番1号 (日土地名古屋ビル) TEL (052) 218-3060 (代表) FAX (052) 218-3061
大 阪 支 店	〒560-0082	大阪府豊中市新千里東町一丁目5番3号 (千里朝日阪急ビル) TEL (06) 6871-1691 (代表) FAX (06) 6871-1811
グリーン研究所	〒437-1218	静岡県磐田市南田伊兵衛新田859番地の1 TEL (0538) 58-1282 (代表) FAX (0538) 58-1714

東 京 営 業 所	〒110-8520	東京都台東区東上野四丁目8番1号 (TIXTOWER UENO) TEL (03) 6802-8550 (代表) FAX (03) 6802-8566
富 士 営 業 所	〒417-0047	静岡県富士市青島町180 (加藤ビル) TEL (0545) 57-3783 (代表) FAX (0545) 57-3784
名古屋営業所	〒486-0838	愛知県春日井市弥生町字松本1522番地 (王子テックセンター内) TEL (0568) 89-5771 (代表) FAX (0568) 89-5772
大 阪 営 業 所	〒560-0082	大阪府豊中市新千里東町一丁目5番3号 (千里朝日阪急ビル) TEL (06) 6871-1691 (代表) FAX (06) 6871-1811
産 業 研 究 室	〒424-0053	静岡県静岡市清水区渋川100 (クミアイ化学工業㈱内) TEL (054) 348-9010 (代表) FAX (054) 348-9012
福 田 工 場	〒437-1213	静岡県磐田市塩新田432番地の3 TEL (0538) 55-5108 (代表) FAX (0538) 55-5104

主な子会社

良地産業株式会社	所在地	山口県下関市
	資本金	90百万円
	出資比率	100%
	事業内容	緑化関連薬剤・資材の販売及び薬剤散布 請負事業
株式会社理研メンテ	所在地	静岡県静岡市
	資本金	30百万円
	出資比率	100%
	事業内容	薬剤散布請負事業及びゴルフ場メンテナンス 請負事業
浅田商事株式会社	所在地	東京都台東区
	資本金	22百万円
	出資比率	94.9%
	事業内容	緑化関連薬剤・資材の販売及び薬剤散布 請負事業
イハラ代弁株式会社	所在地	静岡県静岡市
	資本金	12百万円
	出資比率	58.4%
	事業内容	保険代理業及びリース業
中部リケン株式会社	所在地	岐阜県可児市
	資本金	10百万円
	出資比率	100%
	事業内容	緑化関連薬剤・資材の販売及び薬剤散布 請負事業

Corporate Data

会社概要

商号	株式会社理研グリーン (英文：RIKENGREEN CO.,LTD.)
本社所在地	東京都台東区東上野四丁目8番1号 (TIXTOWER UENO)
創立	昭和32年 6 月
資本金	1,102,428千円
上場取引所	東京証券取引所JASDAQ (スタンダード)
従業員数	144名
主要な事業内容	緑化関連薬剤・資材の販売 製紙用・産業用薬剤の販売 緑化・造園工事

〔取締役及び監査役〕

地位	氏名
代表取締役 取締役社長	宮田 敏宥
代表取締役 専務取締役	細川 寛治
常務取締役	影山 榮
常務取締役	清水 等
取締役	永田 克巳
取締役	池部 達哉
取締役	江口 克己
取締役	石原 英助
取締役	布重 善章
常勤監査役	伊織 新一
監査役	中島 正成
監査役	安藤 孝
監査役	松澤 政文

(注) 平成27年 4月30日をもって取締役石原英助氏は辞任により退任いたしました。

株式の状況

(平成27年 3月31日現在)

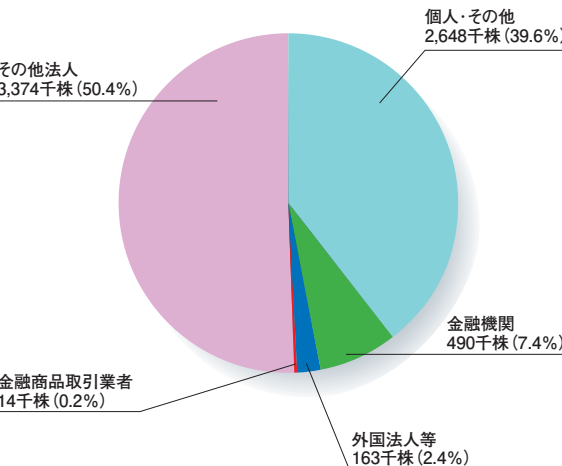
株式の状況

発行可能株式総数	18,000,000株
発行済株式の総数	6,691,300株
株主総数	668名

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
クミアイ化学工業株式会社	1,913,469	29.5
イハラケミカル工業株式会社	466,912	7.2
イハラ建成工業株式会社	450,604	6.9
ケイ・アイ化成株式会社	266,200	4.1
柴 崎 一 好	231,000	3.6
理研グリーン従業員持株会	215,488	3.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	189,000	2.9
MSIP CLIENT SECURITIES	127,000	2.0
共栄火災海上保険株式会社	121,000	1.9
長 澤 の り	110,000	1.7

(注) 当社は、自己株式195,969株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会については3月31日、その他必要があるときはあらかじめ公告をする一定の日
配当受領株主確定日	毎年3月31日及び中間配当金の支払いを行うときは9月30日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 各種お問い合わせ ☎ 0120-232-711 インターネットホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/
上場取引所	東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）
証券コード	9992
単元株式数	1,000株
公告の方法	電子公告（当社ホームページに掲載） ※やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載。



株式会社 理研グリーン

〒110-8520 東京都台東区東上野四丁目8番1号 (TIXTOWER UENO)
TEL.03 (6802) 8301 (代表) <http://www.rikengreen.co.jp/>

